

JAS Information

協会事業関連資料集 1

平成 26 年度事業報告書

(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)

本協会は定款に従い、豊かなオーディオ文化を広め、楽しさと人間性にあふれた社会を創造することを目指して、オーディオ及びオーディオ・ビジュアル（以下オーディオ等）に関する調査及び研究、普及及び啓発、基準の作成、情報の収集・分析及び提供、展示会の開催、人材の育成、内外関係機関との交流及び協力、ソフト・出版物の販売等、協会の目的を達成するために必要な事業を実施しました。特に CD 登場から 32 年振りの次世代オーディオと言うべき「ハイレゾ・オーディオ」を“日本発・世界初”で発信し、協会設立の理念である「良い音を、良い環境で」を基本方針に普及・啓発活動を推進致しました。主たる事業は定款 第 4 条各号に沿った通りであります。

(第 1 号) オーディオ等に関するソフト、ハード、視聴環境の調査及び研究

ヘッドホン試聴環境改善委員会開催／ネットワークオーディオ委員会開催（音展でのコーナー展開や Web サイトの立ち上げ）／BD-M 研究会

(第 2 号) オーディオ等に関する普及及び啓発

「ハイレゾ・オーディオ」普及へ取り組み（ハイレゾ定義と推奨ハイレゾロゴを発表）／「音の日」記念行事実施（音匠顕彰と学生の制作する音楽録音作品コンテストを開催）／デジタルホームシアター（DHT）普及委員会開催／録音機器・技術普及委員会でのテーマ実施／音のサロン委員会開催／オーディオ・ホームシアター展主催実施

(第 3 号) オーディオ等に関する基準の作成

ハイレゾ基準音源の作成／アナログテストディスク AD-1 の再プレスと発売

(第 4 号) オーディオ等に関する情報の収集・分析及び提供

JAS ジャーナル誌の発行とホームページによる情報提供／協会運営ホームページの閲覧最適化実施／国内オーディオ業界出荷統計集計と情報提供／オーディオ・ホームシアター展来場者分析

(第 5 号) オーディオ等に関する展示会及び啓発に関する催事の開催

オーディオ・ホームシアター展（音展）主催開催（10 月 17～19 日お台場 TIME24 で実施し 92 団体の参加でユーザー 20200 人が来場）

(第 6 号) オーディオ等に関する人材の育成

「デジタルホームシアター取り扱い技術者」資格認定講座（DHT 認定講座）の実施

(第 7 号) オーディオ等に関する内外関係機関との交流及び協力

日本プロ音楽録音賞の共催／他団体開催行事への後援・協賛参加

(第 8 号) オーディオ等に関するソフト、ハード及び出版物の制作及び販売

オーディオエンジニア及び一般ユーザー向け CD、DVD-Video 等販売